保存用

# ライトスタンド 取扱説明書

『JLS-402V』

この度は、ライトスタンドをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
お求めの製品を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
尚、この取扱説明書は、いつでも見ることのできる場所に大切に保管してください。

## ①取扱上のご注意

### ⚠警告

・製品の分解・改造は絶対にしないでください。火災・感電の原因となります。

・製品の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。

・電源コードを、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。コードが損傷し、火災・感電の原因になります。

・万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまったことを確認してから、お買い求めの販売店もしくは弊社に連絡してください。

### ⚠注意

・この製品は防水構造ではありませんので、水のかかる場所や水中で使用することは絶対にしないでください。感電や漏電の恐れがあり、大変危険です。

・製品は絶対に放り投げたり、落としたりしないでください。落下等のショックにより製品の外郭や基板が故障したり、蛍光管が破損したりすることがあります。

・この製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となることがあります。

・この製品は通常の作業環境に対応できるように設計されています。使用できる温度範囲は0℃～40℃です。冷凍室や高温作業場や極端に温度の高い場所等では使用できません。

・表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。故障や火災の原因となることがあります。

・使用地域の周波数以外のものを使用しないでください。間違って使用すると、故障や火災の原因となることがあります。

・弊社指定のオプション以外を使用しないでください。製品の破損や故障の原因となり大変危険です。

・スイッチのON、OFFを繰り返すと蛍光管の寿命は短くなります。不必要な点滅はお避けください。また、蛍光管の端が黒くなった場合、すぐに交換してください。

・布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。

・点灯中及び消灯直後の蛍光管及びその周辺をさわらないでください。蛍光管及びその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。

・電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となる恐れがあります。

# ⚠注意

・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。

・お手入れの際は、水洗いはしないでください。火災・感電の原因となります。

・製品のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物で拭いたりしないでください。変色や破損の原因となります。汚れがひどい場合には、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。

・蛍光管の交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、適合する蛍光管を使用してください。適合しない蛍光管を使用すると、火災の原因となります。

・蛍光管の交換等によりカバーなどを外し、再度取付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。不完全に取付けると、落下してけが・物損の原因となります。

・蛍光管の交換やお手入れの際には、必ず電源プラグを抜いてください。電源プラグを差したまま行いますと、感電の原因となることがあります。

・消灯直後に蛍光管及び蛍光管周辺を触ると、やけどの原因となることがありますので、蛍光管の交換やお手入れは電源を切って、しばらくしてから行ってください。

・本製品の組立は平坦な場所で行ってください。平坦でない場所で行うと転倒する恐れがあり大変危険です。

・組立の際、ネジやボルトは確実にしめて固定してください。ネジやボルトがゆるんでいると、部品が外れる恐れがあり大変危険です。

・本製品は必ず平坦な場所で使用してください。平坦でない場所で使用すると転倒する恐れがあり大変危険です。

・本製品を高い場所や不安定な場所で使用しないでください。落下や転倒する恐れがあり大変危険です。

・衝撃や振動の加わるような場所では使用しないでください。転倒する恐れがあり大変危険です。

・直射日光の当る場所や温度が異常に高くなる場所に長時間放置しないでください。部品が変形する恐れがあります。

・本製品に乗ったり、ぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。製品が破損したり転倒する恐れがあり大変危険です。

・万一、部品が破損した場合は、そのまま使用しないでください。そのまま使用しますと転倒する恐れがあり大変危険です。

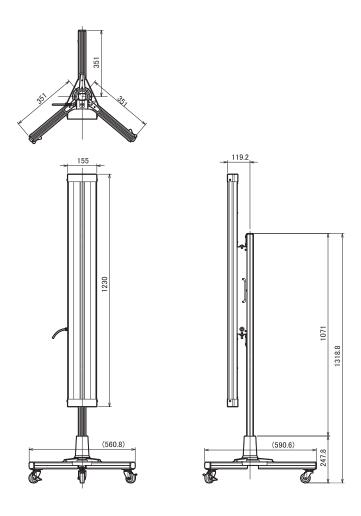
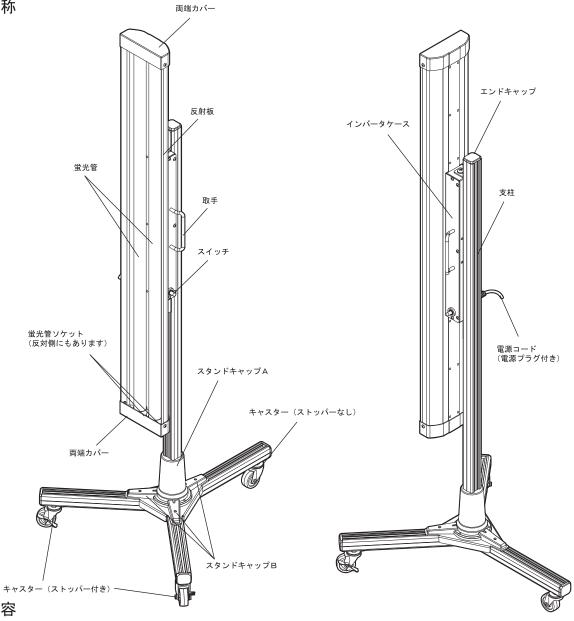
・明るく安全に使用していただくために・定期的に清掃・点検してください。不具合がありましたら、そのまま使用しないでお買い求めの販売店もしくは弊社に連絡してください。

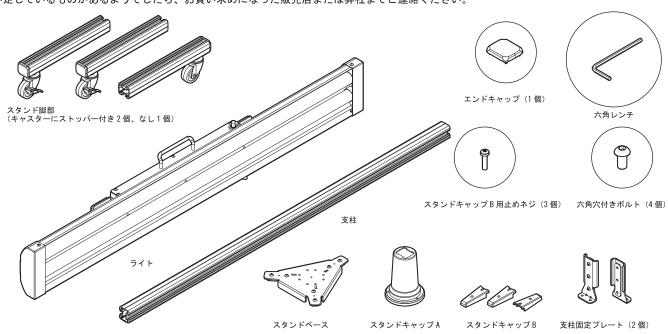
## ②仕様

| 型　　　　式 | JLS-402V |
|---|---|
| 定　格　電　圧 | AC100V |
| 定 格 周 波 数 | 50/60Hz |
| 定格消費電力 | 83W |
| ラ ン プ 電 力 | 40W×2 灯 |
| 適 用 ラ ン プ | FLR40S・EDL×2 灯（出荷時はFLR40SN-EDL/M×2 灯） |
| 点　灯　方　式 | インバータ |
| 使　用　場　所 | 屋内 |
| 使　用　温　度 | 0 ～ 40℃ |
| 寸　　　　法 | W155mm×D102mm×H1230mm（ライト部）<br>W561mm×D591mm×H1319mm（スタンド部） |
| 重　　　　量 | 3.6kg(ライト部)、4.3kg(スタンド部) |
| コ　ー　ド　長 | 5.0m |

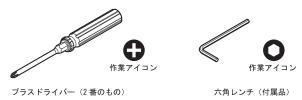
※本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ③各部名称

両端カバー
反射板
蛍光管
取手
スイッチ
蛍光管ソケット
（反対側にもあります）
スタンドキャップA
キャスター（ストッパーなし）
両端カバー
スタンドキャップB
キャスター（ストッパー付き）
エンドキャップ
インバータケース
支柱
電源コード
（電源プラグ付き）

## ④梱包内容

本製品は分解して梱包してあります。全てそろっているか、確認してください。
不足しているものがあるようでしたら、お買い求めになった販売店または弊社までご連絡ください。

部品一覧

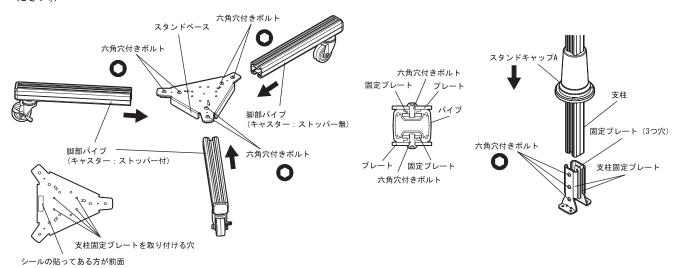
# ⑤組み立て手順

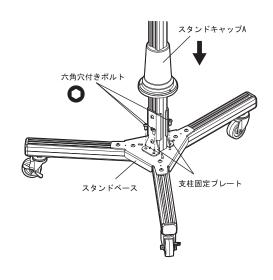
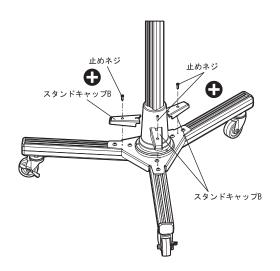
## 組み立てに必要なもの

図にある作業アイコンのある工具を使用してください

## 組み立てに必要な人数

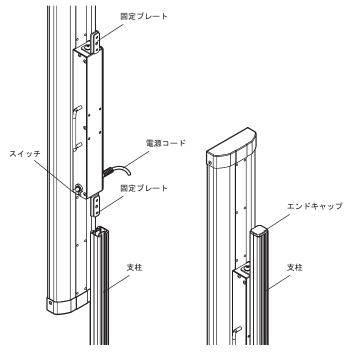
## スタンドの組み立て方

1. スタンドベースのプレートが脚部のパイプにスライドするように差し込んでください。止まるところまで差し込んだら六角穴付きボルトをしめ、しっかりと固定してください。（この際スタンドベースの前面にキャスターのストッパー付きがくるようにしてください。）

2. 支柱にスタンドキャップ A を差し込み、支柱固定プレートの固定プレート（3 つ穴）を支柱にスライドさせるように差し込んでください。また、六角穴付きボルトを軽くしめて固定しておいてください。

3. 六角穴付きボルトで、支柱固定プレートをスタンドベースに固定してください。固定できたら支柱固定プレートの六角穴付きボルトを、今度はしっかりとしめて固定してください。

4. スタンドキャップ B をスタンドキャップ A を固定するようにして、止めネジを使いスタンドベースに固定してください。

### ライトの取付け方

1. 支柱にライトに付属している固定プレートをを差し込み、任意の位置で六角穴付きボルトをしっかりとしめて固定してください。
2. エンドキャップを支柱に取付けてください。

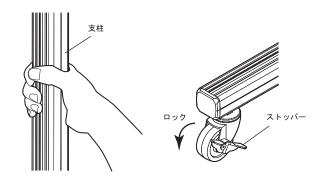
※ライトは、スイッチ及び電源コードが下に来るように取付けてください。

## ⑥使用方法

### 点灯方法

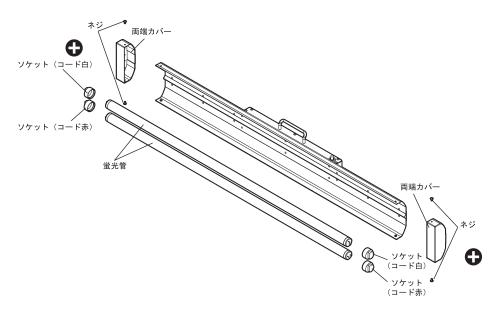
1. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
2. スイッチを ON 側にたおしてください、蛍光管が点灯します。
3. スイッチを反対側にたおしてください、消灯します。

### スタンドを移動させる方法

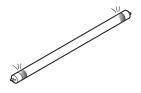
支柱をしっかりもって、水平に押すようにして移動してください。
設置の際は、キャスターのストッパーで固定してください。

## ⑦蛍光管の交換方法

### ⚠注意

※蛍光管の交換をする時は、必ず電源プラグをコンセントから外して行ってください。コンセントに差し込んだままの状態で交換作業をすることは絶対にしないでください。
※消灯後しばらくは、蛍光管は高温ですので、十分に注意してください。
※蛍光管の交換は次の手順で行ってください。

1. ネジを２本はずし、両端カバーをそれぞれはずしてください。
2. 蛍光管についているソケットをはずしてください。
3. 新しい蛍光管をソケットに取付けてください。
 ※ソケットのコードの色が同じものを、同じ蛍光管に取付けてください。
4. 両端カバーをはめて、ネジを２本しめください。

## ⑧製品を安全に永く使用していただくために

 お手入れは必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

・定期的に（１週間に１回程度）点検を行ってください。
・本体やコードに損傷はないか。
・ネジやボルト・部品にゆるみはないか。
・蛍光管の点灯状況は良いか。

端が黒くなったらすぐに交換を

⚠ 蛍光管は点灯しなくなったときが交換時期ではありません。端が黒くなったり、点滅するようになったらすぐに交換してください。そのまま使用しますと、器具が故障する恐れがあり大変危険です。

・製品のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物で拭いたりしないでください。変色や破損の原因となります。汚れがひどい場合には、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。

## ⑨故障・修理依頼・サービス

この製品に関してご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店もしくは当社までご相談ください。

販売店


嵯峨電機工業株式会社

本社営業所
〒145-0076　東京都大田区田園調布南 10-5
TEL 03-03-3759-8261 FAX 03-3756-2131

名古屋営業所
〒463-0070　名古屋市守山区大永寺町 41
TEL 052-796-1511 FAX 052-796-2151

大阪営業所
〒556-0024　大阪市浪速区塩草 3-4-4
TEL 06-6561-4571 FAX 06-6562-4694

ホームページ　http://www.sagaden.co.jp/